

岩室地域児童館指定管理者事業計画の比較

西蒲区健康福祉課

項目	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(選定者)	次 点
1. 事業者の概要	設立 S61.11.1 資本金 1,000万円 売上高 21,256,979千円(H29年3月末) 従業員数 9,745名(うち正職員476名。役員4名含まず) 事業内容 公共施設等の管理運営 保育園・児童施設の保育 給食センター・従業員食堂の運営ほか 施設管理実績 指定管理者(児童館は県外で22カ所) 栃木県さくら市喜連川児童センター、 茨城県つくば市子育て総合支援センターほか	設立 H26.9.9 資本金 1,500万円 売上高 64,722千円(H29年3月末) 従業員数 67名(うち正職員2名。役員5名含まず) 事業内容 農産物生産・販売 車両運行管理業務 塾経営業務ほか 施設管理実績 ファーム経営(直営) 新潟市西蒲区潟東地区スクールバス運行(業務委託) 新潟市西区学研教室プラッツひまわり教室(直営)
2. 経営理念・経営方針	子どもがのびのび楽しく自由に遊べる環境を創り、来館者が気軽に利用でき、地域住民が積極的に児童館活動(事業)に参画し、地域で子育てができる児童館を目指します。	会社組織としてその機能を十分に発揮することにより、広く世の中の役に立ち、また経営活動を通じて次の世代の人財育成を行い、その結果として、地域の発展に貢献する。
3. 指定管理者申請の動機	継続的な運営と、地域との連携を強力に推進していきながら、より一層地域に愛される児童館作りの管理運営に貢献したい。	長年培ったノウハウを活用し、子どもたちにとって安全・安心な居心地の良いほっとする居場所を作り、「楽しく遊び」「自ら学ぶ力」「考える力」「健やかに生きる力」を育むことにより、子どもたちの幸せと地域の発展に貢献するため。
4. 指定管理業務に係る事業計画 (1) 運営方針 (2) 集客計画 (3) 入館者数見込 (4) 健全育成事業 (5) 地域交流推進 (6) 子育て家庭支援 (7) 施設の利用促進	(1) 児童館が核となり「子どもの生きる力」、「地域の自立と共生」、「人と人の絆」の3つの“はぐくむ”を柱として取り組む。 (2) (3) 更なる自主事業の充実化を図り、新たな自主事業への取り組みを行う事で入館者数を500名増見込みます。 (4) ①乳幼児期・・・さくらサロン(地域子育て支援拠点事業) ②小学生期・・・子ども運営委員会の実施 ③中学・高校生期・・・中高生タイムの実施 (5) ①運営委員会の設置 ②出張児童館 (6) 地域団体(ボランティア等)との連携や地域団体の会合に参加をし、地域の子育て推進力の向上を図ります。 (7) ①誰もが気軽に立ち寄れる場 ②ニーズの把握及び対応 ③情報発信	(1) 児童に健全な遊びを与えて、健康を増進し、情操をゆたかにするため、地域の人々と共に子どもの育成に努める。 (2) 魅力的な自主事業や児童館だより、ホームページ等で情報発信を行う。 (3) 年間20,000人以上来館するよう努力する。 (4) 子どもの発達や課題を踏まえた適切な対応と支援を行う。 ①乳幼児期：地域子育て支援の拠点として子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育て相談、情報提供などを実施し、子育てを支援する。 ②小学生期：「遊び」を通して、生きる原動力や豊かさを培う、安全安心な居場所・楽しい時間・一緒に共有できる仲間作りのサポートをすることにより、自己肯定感と自己実現を援助する。 ③中学、高校生期：自分の能力を発揮し、楽しく意欲的に毎日を過ごせるよう、健やかな心の育ちを支える取り組みと社会参加をサポートする。 (5) 「地域みんなで子育て」を念頭に様々な形で地域に呼びかけ、ともに取り組む。地域のニーズに合わせた移動児童館を実施することによって交流を深め、強い絆を作る。 (6) 子育て家庭に対する相談・援助を行い、子育ての交流の場を提供し、地域における子育て家庭を支援する。地域住民や関係機関と連携を図り、協力して活動するなど子育てに関するネットワークを築き、子育てしやすい環境づくりに努める。 (7) 管理運営にあたっての基本方針を徹底して実行し、利用者に喜んでいただける児童館にする。児童館活動に関する情報を積極的にPR、情報発信し、利用促進を高める。
5. 自主事業を実施する場合の事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくらサロンの充実</li> <li>・NP・BPプログラムの実施</li> <li>・クラブ活動</li> <li>・職業体験</li> <li>・各種親向けワークショップ</li> <li>・小中学生交流事業</li> </ul>	年12回の移動児童館や、季節の行事、育児相談等各種イベントを実施します。
6. 支出計画	人件費 11,590千円 管理費 5,367千円 事務費 550千円 事業費 441千円	人件費 12,418,133円 管理費 2,434,413円 事務費 2,316,154円 事業費 772,000円
7. 組織・人員体制	常勤3名、児童厚生員3名 勤務体制常時3名を基本(6名雇用によるローテーション)	常勤：施設長1名、副施設長1名、児童厚生員1名 非常勤：児童厚生員4名 シフト制による3名体制を基本とする。事故防止のため、来館者が増加すると見込まれる日は、人員配置を強化するよう努める。常勤職員は、児童厚生員、教諭、保育士等の資格を有し、児童厚生施設等において2年間以上従事した経験のある者を2名以上配置する。
8. 雇用・労働条件	地域の子どもは地域で育てるとの方針のもと、資格要件を満たし、地元住民(可能な限り西蒲区)を優先して採用する。	常勤：週40時間 非常勤：週20時間 雇用契約は労働基準法に準ずる。 地元住民の採用を優先的に実施する。
9. 安全確保及び緊急時の対応	安全、危機管理マニュアル・災害対策マニュアルを作成、整備。嘔吐物処理セット、携帯電話システム導入により、被害を最小限に止める努力をする。	日常巡回や点検を実施し未然の事故を防止する。 マニュアルの活用や避難訓練、AED訓練を実施し、緊急時に対応できるよう努める。感染予防のための衛生管理を徹底する。
10. 要望・苦情への対応	迅速・公平な対応を行い、苦情の根本的な原因を把握し、再発防止のための改善活動に努める。	利用者満足度を向上させ、要望サービス、改善提案をきちんと受け止め、それを実現するための仕組みづくりとしてPDCAサイクルを構築する。 アンケートBOXや、職員が聞いた要望・クレームを記入する「利用者の声ノート」を設置し、利用者のニーズを把握し社員ミーティングで検討、改善する。

		処理した苦情は、内容・工程を記録し、苦情対策として職員全員で共有することで、再発防止と業務改善に努める。
11. 個人情報の取扱・コンプライアンス	平成16年6月にプライバシーマークを取得。入社時守秘義務誓約書の義務付けとチェック体制を確立。個人情報プロテクター保険に加入し、徹底した安全対策のもと業務を遂行する。	①当社の「個人情報保護規定」や「新潟市個人情報保護条例」を遵守 ②入社時に「守秘義務誓約書」の提出を義務付け ③個人情報保護に関する研修、テストの実施 ④個人情報保護保険の加入
12. 環境保護の取り組み	企業理念に基づき、社会問題解決型企業、健康創造産業として地球の愛情・お客様への愛情を真剣に考え、温暖化防止のための国民的運動として「チャレンジ25キャンペーン」の実施活動	裏紙の活用やごみの分別、室内温度の調整、電気使用の削減、グリーン購入など環境への配慮を行う。
13. 社会貢献活動の実績	特例子会社シダックスオフィスパートナー株式会社を設立し、障がい者雇用の職域確保に向けた企業努力をしております。	①胎内市社会福祉協議会に対して赤い羽根共同募金に協力 ②胎内市デイサービスセンター2施設において、胎内産コシヒカリ新米、利用者の喜ぶ食材を寄付 ③胎内市主催の歴史文化活動に積極的に参加し、イベントの売上を全額寄付 ④胎内市主催の体育イベントに胎内産ミネラルウォーター2,200本を寄付 ⑤公園等でのゴミ拾いを年2回実施 ⑥新潟市西区の小学校吹奏楽部の募金に協力
14. ワーク・ライフ・バランス等を推進する取り組み	男女がともに働きやすい職場環境にするため、育児・介護等の各種規則を整備し、安心できる子育て支援と少子化対策の推進をサポートできる体制への取り組み。	①女性役員の登用 常勤役員(執行役員含む)4人のうち3人(75%)が女性。 ②産前産後、育児中の女性社員に対する支援 産前産後休暇、育児休暇の取得。希望があった場合は短時間勤務や仕事内容の変更、子どもの急病時のバックアップ体制を整え、子育てを支援。